



会報

日本太鼓財団

NIPPON TAIKO FOUNDATION

発行・編集 2025年冬号

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

公益財団法人 日本太鼓財団 代表理事 佐々城 清

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

URL : <https://www.nippon-taiko.or.jp> Email : info@nippon-taiko.or.jp

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆さまにおかれましては、新しい良き年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は新年の幕開け早々、石川県能登地方を震源地とする大地震が発生しました。建物の倒壊や津波で多くの人命が奪われ、日本は衝撃に覆われました。そして追い打ちをかけるようにして9月下旬、降り注いだ豪雨が再び大きな被害をもたらしました。相次ぐ災難に翻弄される被災地の光景に言葉を失いました。

私事ではございますが、昨年の8月下旬、台風10号が地元の大分県由布市にも猛威を振り、源流太鼓のトラックなど、私自身も浸水被害に遭いました。被害の大きさは能登地方とは比ぶべくもありませんが、その経験からしても、震災後の不安や恐怖からくる心労は想像に難くありません。被災された方々に、改めて心よりお見舞いを申し上げます。

当財団には震災直後から、全国の支部・会員団体から多くの支援金が寄せられ、その額は2024年12月末現在で13,960,006円にのぼります。ご寄付いただいた皆さまに、心より御礼申し上げます。「令和6年能登半島地震 日本太鼓財団被災支援方針」に基づき、現地の要望をもとに、引き続き被災した太鼓の修繕・新調、太鼓団体に対する練習場所の提供等に活用してまいります。

さて、2024年を振り返りますと、3月、埼玉県大宮市の大宮ソニックシティにおいて「第26回日本太鼓ジュニアコンクール」を実施しました。ブラジル、台湾を含む総勢46団体の中から「三代目源流」（大分）が2度目の優勝に輝き、内閣総理大臣賞を獲得しました。

6月、東京都文京区の文京シビックホールにおいて「日本太鼓ジャンボリー 2024」を開催し、全国から参加した12団体の高い演奏技術に、お客さまから大好評をいただきました。

8月、「第9回大学太鼓フェスティバル」を東京都江戸川区のタワーホール船堀において大学太鼓連盟主催、日本太鼓財団協賛で開催しました。14団体の大学チームによる演奏にお客さまから「大学生の澁刺とした若さあふれる演奏に元気をもらった」との嬉しい声が聞かれました。

10月、奈良県大和郡山市のDMG MORIやまと郡山城ホールにおいて「第26回日本太鼓全国障害者大会」を実施しました。出場23団体は、日頃の成果を力いっぱい披露しました。次いで、「第39回国民文化祭 第24回全国障害者芸術・文化祭『清流の国ぎふ』文化祭2024『太鼓の祭典』」を岐阜県羽島市の不二羽島文化センターにおいて開催しました。地元岐阜県からの8団体を含む32団体が出演し、各地の特色ある演奏にお客さまから大きな拍手が湧きました。

11月、「第21回日本太鼓シニアコンクール」を石川県小松市團十郎芸術劇場うららにて実施し、32組が出場されました。厳正なる審査の結果、長野県の松枝明美氏が女性初の名人位を獲得し、内閣総理大臣賞に輝きました。また、「第8回浅草太鼓祭」を東京都台東区の隅田公園山谷堀広場において浅草太鼓祭実行委員会及び日本太鼓財団東京都支部主催、日本太鼓財団協賛で開催しました。伝統芸能息づく浅草で、23団体が出演し、多くのお客さまの前で演奏を披露しました。

このように、各種事業を実施することができましたのも、日本財団並びにボートレース関係者と会員の皆さま方のご協力とご支援のおかげと感謝申し上げます。新しく迎えた2025年も、財団の設立目的である日本太鼓の普及・振興を今後も図っていくため、支部・会員の皆さまとの連携を図りながら事業運営にあたりたいと考えております。

結びに、本年が日本太鼓界と会員の皆さまにとりまして、大きな飛躍の年になるようご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



公益財団法人 日本太鼓財団
会長 長谷川 義

第21回日本太鼓シニアコンクール 松枝明美氏が女性初の栄冠に輝く！！

11月17日（日）「石川県小松市團十郎芸術劇場うらら」において第21回日本太鼓シニアコンクールを開催しました。この大会は、経験を積んだシニアプレーヤーたちが味わい深い演奏を披露するとともに、熟練した太鼓技術を後進に引継ぐことを目指しており、第3回・2006年より文部科学大臣賞が下付され、第16回・2019年より内閣総理大臣賞が下付されています。

今大会は10都県から32組91名が参加しました。栄えある名人位となり内閣総理大臣賞を手にしたのは松枝明美氏（長野県・60歳）でした。今回初出場にして見事優勝に輝きました。女性が名人位に選ばれるのは史上初です。ご来場いただきました皆さま並びに関係者の方々に心より感謝申し上げます。



(開会式)



(表彰式)

女性初の名人位を獲得して

和太鼓 すわびと 松枝 明美

第21回日本太鼓シニアコンクールが石川県小松市において開催されました。2024年の幕開けと同時の地震、また夏の水害など、能登を中心に未だ大変な石川県での開催にご尽力いただきました関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

さて、21回を迎えたこの大会で名誉ある名人位、内閣総理大臣賞をいただきました。

1980年に太鼓界の門をたたいてから44年。国内外での演奏や指導を通じ多くの仲間を得ることができましたことは私にとって宝物です。交流の機会を通じて、芸事においては教わるだけではなく真髄を盗むことが必要だと感じ、必死になりました。同じ曲を打ってもその時の情景や打つ人の感情で全く違って聴こえ、観る人・聴く人の心をも打つことができると思っています。その中で演奏においても指導においても妥協をしたくない思いを常に持ち続け、今日があります。そこで太鼓を通じ自分らしさをどこまで表現できるか試す機会が今回の大会となりました。

シニアコンクールが始まった20年前の2004年当時を振り返ると、自分がシニアコンクールに出場するとは想像もつかず別世界のものと思っていました。

しかし出場資格が得られる60歳が近づくにつれ、女性初の名人位、内閣総理大臣賞のタイトル受賞に挑戦しようと決意。4分間の演奏イメージは自分でも驚くほど沸々と湧き上がり、練習過程でプラスαをし、当日は、自分が納得する演奏ができればお客様にもきっと伝わると信じて舞台に立ちました。結果、人生の1つの節目であるこの年に、最高の榮譽を受けられた達成感と喜びはひとしおです。

受賞にあたりご協力いただいた皆様、同じ舞台に立たれた皆様、応援に駆けつけてくださった方々、自分のことのように喜んでくださった方々に心より感謝申し上げます。今後も演奏者としてまた指導者として更なる精進を重ねてまいりたいと存じます。

結びに、日本太鼓財団の皆様はじめ関係者の皆様に深く御礼申し上げますとともに、本大会の益々のご発展をご祈念申し上げます。



(名人 松枝明美・長野)

＜受賞一覧＞（敬称略）

名人位

内閣総理大臣賞 松枝 明美（長野）

準名人

文部科学大臣賞 齋藤 通夫（福島）

第3位

石川県知事賞 松井 秀明（東京）

特別賞

小松市長賞	大江 正明（石川）
北國新聞社賞	増田 勝明（東京）
石川県芸術文化協会賞	好田知佐子（神奈川）
日本太鼓財団石川県支部賞	讃岐の鼓響（香川）
浅野太鼓楽器店賞	小幡 潔（東京）
MRO北陸放送賞	若泉 恵子（福井）
テレビ金沢賞	関和久美子（栃木）
北陸三県太鼓協会賞	助六太鼓保存会（東京）
中日本太鼓連合賞	丹波 良一（石川）



（準名人 齋藤通夫・福島）



（第3位 松井秀明・東京）

審査委員（敬称略・五十音順）

一川 明宏（津軽三味線明宏会主宰）
 大場 吉美（金沢学院大学名誉教授）
 高野 右吉（高野右吉と秩父社中代表）
 西本 東介（一般財団法人石川県芸術文化協会
 専務理事）
 長谷川 義（当財団会長）*審査委員長
 古屋 邦夫（御諏訪太鼓保存会代表）



（長谷川会長総評）

＜出場団体一覧＞（敬称略・出場順）

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 紀州ムラスベ（和歌山） | 17. 好田 知佐子（神奈川） |
| 2. 和華太鼓（神奈川） | 18. 関和 久美子（栃木） |
| 3. 邦楽アカデミー めおと太鼓（東京） | 19. 久保 史朗（石川） |
| 4. 助六太鼓保存会（東京） | 20. 森田 利昭（石川） |
| 5. 讃岐の鼓響（香川） | 21. 葛原 伸二（石川） |
| 6. 銚子太鼓「つばさ」（石川） | 22. 雁部 隆治（東京） |
| 7. 河合 光夫（岐阜） | 23. 若泉 恵子（福井） |
| 8. 得能 力知（石川） | 24. 吉田 宗廣（東京） |
| 9. 中川 良治（石川） | 25. 宮井 昭雄（石川） |
| 10. 小川 義昭（石川） | 26. 松枝 明美（長野） |
| 11. 小幡 潔（東京） | 27. 大江 正明（石川） |
| 12. 村田 謙二（石川） | 28. 立石 健秀（東京） |
| 13. 長澤 恵子（栃木） | 29. 岡本 和重（東京） |
| 14. 齋藤 通夫（福島） | 30. 増田 勝明（東京） |
| 15. 松野 敏（東京） | 31. 松井 秀明（東京） |
| 16. 丹波 良一（石川） | 32. 三浦 真知子（石川） |

第13回東北太鼓ジュニアコンクール
11月10日(日) 福島県二本松市「二本松市民会館」

東北太鼓連合主催、東北5県19団体が参加し、無事に終了いたしました。

- 優勝 岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組(福島)
- 準優勝 やまばと太鼓(秋田)
- 第3位 松明太鼓小若組 翠(福島)
- 日本太鼓財団賞 會津田島太鼓「狐ノ刃」(福島)



(優勝 岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組・福島)

第1回全関東・日本太鼓ジュニアコンクール
11月17日(日) 埼玉県深谷市「深谷市花園文化会館アドニス」

関八州太鼓連合主催、関東圏7都県より17団体が参加し、無事に終了いたしました。

- 優勝 東京都立篠崎高等学校 和太鼓部(東京)
- 準優勝 東京都立美原高等学校 和太鼓部「和心響華」(東京)
- 第3位 飛龍高等学校 和太鼓部(静岡)
- 日本太鼓財団賞 東京都立美原高等学校
和太鼓部「和心響華」(東京)



(優勝 東京都立篠崎高等学校 和太鼓部・東京)

第7回北海道太鼓ジュニアコンクール
12月1日(日) 北海道釧路市「釧路市生涯学習センターまなぼつと幣舞大ホール」

日本太鼓財団北海道連合会主催、北海道5支部より10団体が参加し、無事に終了いたしました。

- 優勝 蝦夷太鼓ジュニア(北海道道東)
- 準優勝 和太鼓 鼓楽 Jr.(北海道道北)
- 第3位 北海みゆき太鼓(北海道道南)
- 日本太鼓財団賞 寿子ども蝦夷太鼓同好会(北海道道東)



(優勝 蝦夷太鼓ジュニア・北海道道東)

第19回全九州・日本太鼓ジュニアコンクール
12月15日(日) 鹿児島県鹿児島市「川商ホール」

全九州太鼓連合主催、九州7県より36団体が参加し、無事に終了いたしました。

- 優勝 橘太鼓「響座」ジュニア(宮崎)
- 準優勝 舞鶴一座 秋月鼓童(宮崎)
- 第3位 糸島二丈絆太鼓(福岡)
- 日本太鼓財団賞 院内童龍太鼓(大分)



(優勝 橘太鼓「響座」ジュニア・宮崎)

支部予選で全国大会出場権を得ていない団体の中から最上位の団体が、地区予選では全国大会出場権を得ます。当財団技術委員を含めた審査委員会の協議により、以下の団体が全国大会に推薦されることとなりました。

*全関東大会については、今大会では該当団体はありませんでした。

北海道大会:北海みゆき太鼓(北海道道南)

東北大会:岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組(福島)

九州大会:橘太鼓「響座」ジュニア(宮崎)

第27回日本太鼓ジュニアコンクール

期 日:2025年3月23日(日) 開場10:30 開演11:00(予定)

会 場:iichiko グランシアタ

〒870-0029 大分県大分市高砂町2番33号 Tel.097-533-4000

主 催:公益財団法人 日本太鼓財団

主 管:全九州太鼓連合、日本太鼓財団大分県支部

入 場 料:前売券2,000円 ※前売り券のみの販売です。

(チケットぴあにて2月1日10時より販売開始! Pコード289-073)



*今回も YouTube により生配信いたします!

会場にお越しになれない方は、右記QRコードよりご覧いただけます。

出場団体:45団体【国内43団体(36都道府県)、ブラジル、台湾代表チーム】(予定)

出場団体及び出場順番は2025年1月17日(金)開催の運営・技術合同委員会にて決定いたします。

予選実施:39支部306団体2,725名 支部推薦:3団体 支部未開設県:1団体

道 東:蝦夷太鼓ジュニア	京 都:京都光華中学高等学校 和太鼓部
道 央:追分いぶき太鼓	大 阪:金光藤蔭高等学校和太鼓部"鼓響"
道 西:赤平火太鼓保存会	和歌山:高野和太鼓童DONKAKA
道 南:螢太鼓	兵 庫:豊岡こうのとり太鼓
道 北:和太鼓 鼓楽 Jr.	岡 山:ふじた傳三郎太鼓 童
岩 手:岩手県立大船渡東高等学校太鼓部	広 島:広島山陽学園山陽高等学校 和太鼓部
宮 城:丸森夢太鼓	山陽太鼓"弾"
秋 田:やまばと太鼓	島 根:掛合太鼓ジュニア
山 形:太鼓道場風の会ジュニア「雷神組」	高 知:明德義塾中学・高等学校 太鼓衆魅鼓
福 島:會津田島太鼓「狐ノ刃」	香 川:和太鼓集団響屋ジュニア
栃 木:宇都宮 四面会 青龍組 和太鼓キッズゆりかご	福 岡:糸島二丈絆太鼓
群 馬:群馬県立安中総合学園高校 飛翔	佐 賀:大和太鼓保存会 鼓天童子
埼 玉:川越ふじ太鼓	長 崎:おおむら太鼓連くじら太鼓
千 葉:和太鼓 風	熊 本:あさざり町和太鼓保存会
東 京:東京都立篠崎高等学校和太鼓部【和桜乱舞】	大 分:院内童龍太鼓
神奈川:打鼓音ジュニア	由布はさま太鼓
静 岡:飛龍高等学校和太鼓部	宮 崎:舞鶴一座 秋月鼓童
富 山:越中いさみ太鼓保存会春蘭	鹿児島:火の神乙女太鼓 爽
石 川:輪島・和太鼓 虎之介	北海道:北海みゆき太鼓
福 井:権兵衛 Jr. 燎 kagaribi	東 北:岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組
長 野:信濃国松川響岳太鼓子供会	九 州:橘太鼓「響座」ジュニア
岐 阜:上石津もんでこ太鼓保存会「結」	ブラジル:カスカベル 前進太鼓
三 重:津 高虎太鼓	台 湾:葫蘆墩 Smile 太鼓團

特別出演:三代目源流(大分・第26回日本太鼓ジュニアコンクール優勝団体)

*北海道大会の結果から「北海みゆき太鼓」(北海道道南)が、東北大会の結果から「岩代國郡山うねめ太鼓保存会小若組」(福島)が、九州大会の結果から「橘太鼓『響座』ジュニア」(宮崎)がそれぞれ推薦されました。

2025年度主催事業予定

新年度の予定をお知らせします。当財団公式サイトで随時情報を掲載いたしますのでご確認ください。
なお、正式な決定は3月となります。

- 日本太鼓ジャンボリー 2025
(大阪・関西万博1,000人太鼓)
2025年7月13日(日)
2025大阪・関西万博会場内 EXPOアリーナ
「Matsuri」(大阪府大阪市)
- 第10回大学太鼓フェスティバル
期日・会場調整中
- 国民文化祭2025ながさき「太鼓の祭典」
2025年10月5日(日)
アルカスSASEBO 大ホール(長崎県佐世保市)
- 第27回日本太鼓全国障害者大会
2025年10月12日(日)
上田市交流文化芸術センター・サントミュージゼ
(長野県上田市)
- 第9回浅草太鼓祭
2025年11月3日(月・祝)
隅田公園山谷堀広場(東京都台東区)
- 第22回日本太鼓シニアコンクール
2025年11月16日(日)
石川県小松市團十郎芸術劇場うらら
(石川県小松市)
- 第28回日本太鼓ジュニアコンクール
2026年3月22日(日)
府中の森芸術劇場 どりーむホール
(東京都府中市)
- 日本太鼓全国講習会
第73回 2025年8月 富山県
第74回 2026年2月 福岡県

「大阪・関西万博1000人太鼓合同演奏」に関して 2025年7月13日(日)実施

- 練習サポートについて
前回(第106号)ご案内のとおり、より効果的・効率的な事前練習が実施できるよう、当財団でも様々なサポートをいたしたく存じます。
- 見本・教材動画の提供
パートごとに共通でお願いしたいこと(強弱や振付等)や留意点をまとめた動画を制作し、当財団公式サイト内に公開しました。右記QRコードからアクセスしてください。
今後も適宜、関連動画や参考情報を掲載予定です。(メールでもご案内します)
- 支部毎・合同練習に係る会場使用料の補助
練習会1回に対し、上限15万円(原則)を補助します。申請は支部からとなります。参加申し込みの案内時(9月30日付発出メール)に、支部長・事務局長に申請要項を送付済です。ご不明な点はお問合せください。
- 今後の予定 ※各項目につきまして、1月中旬～随時ご案内していきます。
- 奏者(引率者)情報の登録
専用システムからお名前等の必要事項を全員分ご入力いただきます。なお、参加人数については、申込時から多少増減しても結構ですが、期限内にご入力いただけますようお願いいたします。
【重要】関係者ID発行のため、個人メールアドレスが必要です。お持ちでない方はご準備ください。
- 宿泊について(希望団体のみ)
部屋割等のご要望を伺った上で、当財団側で確保した宿泊施設と照らして案を作成し、ご確認いただきます。
- その他
・借用太鼓は、ご希望と実際に確保できた数を元に調整していきます。
・設営及び運営スタッフ(①奏者兼任②専任 ※作業内容は多少異なります)を募集します。
- 当日スケジュール(案)について ※時間は目安。今後も変更する可能性があります。



12日(土)	深夜:スタッフ設営準備開始	
13日(日)	午前5時:太鼓搬入 9時:奏者集合 於:アリーナ 10時:リハーサル(観客出入り可) 11時30分:本番 12時:終了・撤収	※太鼓を持ち込む団体には、自家用車で直接、アリーナに搬入いただくことも検討中です。また、搬入の時間帯を深夜にも設ける可能性があります。 ※咲洲モリーナ(万博会場がある夢洲から大阪メトロで1~2駅)を着替え・荷物置場とする予定です。

令和6年能登半島地震被災地支援のご寄付について

前回の会報106号から12月末までの寄付者・団体をお知らせします。心温まるご支援を誠にありがとうございました。支援報告等、詳細につきましては右記QRコードからご覧ください。

第8回浅草太鼓祭来場者募金



事務局だより

訃報

当財団前理事長、大澤和彦氏が12月9日、亡くなりました。78歳でした。

12月18日に執り行われた告別式には、太鼓関係者や音楽業界をはじめとする多くの関係者らが参列され、大澤氏との別れを惜しみました。長く親交の深かった長谷川義会長と古屋邦夫副会長が弔辞を述べられました。

大澤氏は1946年(昭和21年)、東京都生まれ。日本大学経済学部卒業後は、日本マーチングバンド・バントワリング協会副理事長等を歴任しました。複数の中学校、高等学校等を指導しながら(一社)日本マーチングバンド協会公認指導員のライセンスを取得し、以後東京ディズニーランドや志摩スペイン村、読売巨人軍ファン感謝デー、国民文化祭オープニングパレード等の演出やバンド指導に従事しました。

1974年に財団法人日本国民音楽振興財団(現・日本音楽財団)に入会し、1997年の財団法人日本太鼓連盟(当時)の設立に故・小口大八氏とともに尽力。小口氏に「事務局として諸々のとりまとめ役をして頂いた大澤和彦さんの力は大なるものであった」と言わしめるなど、事務局長として長年太鼓界を支えてこられました。2016年に常務理事、2020年には理事長に就任し、2024年の退任に至るまで、太鼓界の礎を築きました。また、吹奏楽やマーチングの指導を務めた実績は太鼓の舞台でもいかに発揮され、多くの事業を飛躍と成功へと導きました。

“見た目は少し怖いけれども、頼りがいのある優しい人”財団本部にとっても、かけがえのない方でした。

大澤氏の太鼓界に残した多大な功績に敬意と感謝を表するとともに、そのご冥福を心よりお祈り申し上げます。



(告別式)

第40回国民文化祭 第25回全国障害者芸術・文化祭 ながさきピース文化祭2025「太鼓の祭典」出演団体募集中!

2025年10月5日(日)「アルカスSASEBO 大ホール」(長崎県佐世保市)にて開催するながさきピース文化祭2025「太鼓の祭典」の出演団体を募集中です。詳細は当財団公式サイトからご覧ください。

皆様のご応募をお待ちしております。

期 日:2025年10月5日(日) 開場10:00 開演10:30 終演17:30(予定)

会 場:アルカスSASEBO 大ホール ほか全館

〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3 Tel.0956-42-1111

主 催 者:文化庁、厚生労働省、長崎県、第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭長崎県実行委員会、佐世保市、第40回国民文化祭、第25回全国障害者芸術・文化祭佐世保市実行委員会、公益財団法人 日本太鼓財団

演奏時間:1団体7分以内(入退場時間を含む)

※希望団体多数の場合は、演奏時間が短くなる場合があります。

演奏曲目:自由

応募受付期間:2025年1月1日(水)から2025年3月31日(月)まで

<お問合せ・申込先>

公益財団法人 日本太鼓財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目11番2号 日本財団第二ビル6階

Tel.03-6205-4377 E-mail jigyo@nippon-taiko.or.jp

ながさきピース文化祭2025佐世保市実行委員会事務局

〒857-0863 長崎県佐世保市三浦町2-3アルカスSASEBO内

Tel.0956-42-1111 (アルカスSASEBO) E-mail peace_sasebo@arkas.or.jp

第72回日本太鼓全国講習会（鹿児島）

期 日：2025年2月22・23日（土日）

会 場：国立大隅青少年自然の家

〒891-2396 鹿児島県鹿屋市花里町赤崩 Tel.0994-46-2222

主 催：公益財団法人 日本太鼓財団

○総合指導 松枝 明美（技術委員会委員長）

○基本講座

3級基本講座 野方 嘉孝

4級基本講座 若山 雷門

5級基本講座（初心者講座） 高島 奈々

○専門講座

単式単打法講座（担ぎ桶太鼓） 岩切 邦光（橘太鼓「響座」・宮崎）

単式複打法講座 古屋 邦夫（御諏訪太鼓保存会・長野）

複式複打法講座 長谷川 準（豊の国ゆふいん源流太鼓・大分）

専門講座講話 長谷川 義（日本太鼓財団会長）

申 込 先：ページ下部の公益財団法人 日本太鼓財団までお申込みください。

E-mail jigy@nippon-taiko.or.jp

お問合せ先：日本太鼓財団鹿児島支部 事務局長 園屋 祥大 Tel.090-1169-6809

締 切：2025年2月7日（金） *必着

第97回日本太鼓支部講習会（福岡）

期 日：2025年2月1・2日（土日）

会 場：糸田アリーナ

〒822-1307 福岡県田川郡糸田町3778番地1 Tel.0947-26-9006

主 催：日本太鼓財団福岡県支部

総合指導 松枝 明美（技術委員会委員長）

5級基本講座（初心者講座） 古屋 邦夫（技術委員会技術顧問）

<お問合せ・申込先>

日本太鼓財団福岡県支部 事務局長 田中 茂雄

〒819-1623 福岡県糸島市二丈石崎83-1 Tel.090-2395-2394

第28回代議員会

期 日：2025年5月16日（金）13：00予定

会 場：AP品川（JR品川駅 港南口より徒歩6分）

〒108-0075 東京都港区港南1-6-31 品川東急ビル 8F

参加資格：各支部代議員及び事務局、賛助会員、一般会員、個人会員

*詳細は決まり次第、ご案内いたします。

安江信寿技術委員が川北町賞を受賞

石川県能美郡川北町の各分野において、町の発展に尽力された方々や、文化・スポーツなどの分野で素晴らしい活躍をされた方々が表彰される川北町賞を安江信寿技術委員が受賞されました。

安江氏は手取宍龍太鼓保存会の発足以降団体の技術向上と文化振興、発展に貢献されるとともに、「手取宍龍若鮎組」が日本太鼓ジュニアコンクールで優勝するなど、後進育成について高く評価されました。

ご受賞を心よりお慶び申し上げます。



公益財団法人 日本太鼓財団

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-2 日本財団第二ビル6階

Tel. 03-6205-4377 Fax. 03-6205-4378

URL: <https://www.nippon-taiko.or.jp> Email: info@nippon-taiko.or.jp

